

# ゼロカーボンシティ よこすか 2050 アクションプラン



2022年(令和4年)3月  
2024年(令和6年)3月(一部改定)

横須賀市



## はじめに

三方を海に囲まれるとともに丘陵地や斜面地などのみどり豊かな横須賀の自然環境は、市民にとっての大きな魅力となっています。

しかし、近年、世界各地において生じている地球温暖化を主な要因とした猛暑や短時間豪雨、農作物の不作、生態系の変化など、人々だけでなく地球全体に深刻な被害をもたらす気候変動の影響は、本市においても重大な脅威となっています。



世界では、地球温暖化の主な要因と考えられる温室効果ガスの実質的な排出ゼロ（ゼロカーボン）に向け、「京都議定書」に代わる新たな国際枠組みである「パリ協定」が平成28年11月に発効し、パリ協定に示される共通の目標を目指し、施策が強化されています。

また、我が国では令和2年10月に「2050年までにカーボンニュートラルを達成する」と表明し、昨年10月には令和12年度までに温室効果ガス排出量を平成25年度比46%削減という目標を掲げる新たな「地球温暖化対策計画」が策定されました。

こうした国内外の情勢の中、本市では、脱炭素社会への移行に向けた取り組みを進めていく姿勢を表明するため、これまで「横須賀市ゼロカーボンシティ宣言」の表明や、「地球を守れ 横須賀ゼロカーボン推進条例」の制定を行ってきましたが、このたび、これらの宣言や条例を踏まえ、新たな温室効果ガス排出量の削減目標を定めるとともに、総合的に施策を推進するため、2022年度（令和4年度）からの新たな「ゼロカーボンシティよこすか2050アクションプラン」を策定しました。

結びに、本計画の策定にあたり、様々な角度から熱心にご議論・ご審議をいただきました横須賀市環境審議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただいたみなさまに、厚く御礼を申し上げます。

横須賀市長

比地克明

# 目次

<b>第1章</b>	<b>計画の趣旨について</b>	<b>1</b>
1	計画策定の背景	1
	(1) 地球温暖化の現状と国内外の動向	1
	(2) 国および神奈川県の方針	3
	(3) 気候変動への適応	5
2	計画策定の目的・計画の位置付け	6
	(1) 目的・経緯	6
	(2) 計画の性格と役割	7
	(3) 計画の位置付けと他計画との関係	7
<b>第2章</b>	<b>横須賀市の現状と課題</b>	<b>8</b>
1	横須賀市の概況	8
	(1) 地勢	8
	(2) 気候	9
	(3) 人口および世帯数	13
	(4) 土地利用の現況	13
	(5) 産業構造	14
2	横須賀市における温室効果ガス排出量の状況と将来推計	15
	(1) 全国および神奈川県における温室効果ガス排出量の状況	15
	(2) 横須賀市域における温室効果ガス排出量の状況	16
	(3) 横須賀市域における部門別の二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )排出量	17
3	市役所における温室効果ガス排出量の状況	18
4	気候変動による影響と将来予測	19
	(1) 農業・水産業分野	19
	(2) 水環境・水資源分野	20
	(3) 自然生態系分野	21
	(4) 自然災害・沿岸域分野	22
	(5) 健康分野	23
	(6) 産業・経済活動分野	24
	(7) 市民生活・都市生活分野	24
5	地球温暖化対策に取り組む上での課題	25
	(1) 民生家庭部門・民生業務部門の対策強化	25
	(2) 再生可能エネルギーの導入および活用の促進	25
	(3) 脱炭素社会への移行	26
	(4) 循環型都市の形成	27
	(5) 気候変動への適応	27
	(6) 市民・事業者などが進んで取り組む仕組みづくり	27
<b>第3章</b>	<b>計画の基本的事項</b>	<b>28</b>
1	市域施策編における基本的事項	28
	(1) 計画の基準年度	28

(2) 目標年度および計画期間 .....	28
(3) 対象となる温室効果ガス .....	28
(4) 計画の削減目標の考え方 .....	29
(5) 温室効果ガス排出量の将来推計（現状趨勢） .....	30
(6) 計画の削減目標 .....	30
2 市役所事務事業編における基本的事項 .....	34
(1) 基準年度および目標年度 .....	34
(2) 対象となる温室効果ガス .....	34
(3) 温室効果ガス排出量の算出方法 .....	34
(4) 市役所事務事業編の対象範囲 .....	35
(5) 計画の削減目標 .....	35
3 計画でめざすよこすかの「将来イメージ」 .....	36
4 計画の基本方針 .....	42
(1) 再生可能エネルギー導入・活用の促進 .....	42
(2) 省エネルギーの推進 .....	42
(3) 脱炭素型都市への移行 .....	42
(4) 循環型都市の形成 .....	42
(5) 気候変動への適応 .....	42
5 本計画と関係が深い SDGs のゴール .....	43
6 施策体系 .....	44
<b>第4章 目標達成に向けた施策（緩和策／市域施策編） .....</b>	<b>45</b>
1 計画の基本方針（1）～（4）に基づく施策 .....	45
2 重点プロジェクト .....	57
(1) 重点プロジェクトとは .....	57
(2) 重点プロジェクトの設定の考え方 .....	57
(3) 緩和策の重点プロジェクト .....	58
<b>第5章 目標達成に向けた施策（適応策／市域施策編） .....</b>	<b>64</b>
1 横須賀市において適応策に取り組む意義 .....	64
2 計画の基本方針（5）に基づく施策 .....	64
(1) 農業・水産業分野 .....	64
(2) 水環境・水資源分野 .....	66
(3) 自然生態系分野 .....	68
(4) 自然災害・沿岸域分野 .....	70
(5) 健康分野 .....	73
(6) 産業・経済活動分野 .....	74
(7) 市民生活・都市生活分野 .....	74
3 各主体の取り組み .....	75
4 適応策の重点プロジェクト .....	76
<b>第6章 横須賀市役所における取り組み（市役所事務事業編） .....</b>	<b>79</b>
1 すべての部局に共通した取り組み .....	79
2 特定事業における取り組み .....	83

<b>第7章 推進体制・進行管理</b> .....	<b>84</b>
1 市域施策編の推進・進行管理.....	84
(1) 推進体制.....	84
(2) 進行管理.....	84
2 市役所事務事業編の推進・進行管理 .....	85
(1) 推進体制.....	85
(2) 進行管理.....	86
(3) 他の法令などとの関連 .....	86
3 財源の確保.....	87
(1) 財政的措置.....	87
(2) 国・県・各種法人などにおける補助制度などの活用・要望 .....	87
(3) 経済的手法の導入検討 .....	87
<b>資料編</b> .....	<b>88</b>

1 用語集.....	89
2 温室効果ガス排出量および目標設定の推計方法（市域施策編） .....	97
3 計画策定の体制.....	108
4 計画策定の経緯.....	111
5 市民参加の状況.....	112
6 諮問・答申 .....	114
7 地球を守れ 横須賀ゼロカーボン推進条例 .....	116
8 横須賀市ゼロカーボンシティ宣言 .....	121

**【本計画における図表について】**

本計画に掲載する図表について、割合を示す数値は四捨五入のため合計が100%とならない場合があります。

また、出典の記載は以下のとおりとします。

出典よりそのまま引用している図表：出典名のみ記載

出典より取得したデータを使って作成した図表：「資料：〇〇（出典名）を基に作成」と記載

出典より取得した図表を加工し作成した図表：「資料：〇〇（出典名）を一部修正」と記載